

第48回山口湯田温泉全私研

実行委員会ニュース



【第4号】

平成29年1月24日

《発行者》

山口全私研実行委員会

みなさんこんにちは！来夏の全私研を担当する現地実行委員会です。山口をはじめ、中四国ブロックの総力を結集して、全国の皆様をお迎えできるように、頑張りたいと思います！今後、実行委員会の準備の様子や、現地山口の見どころなどを皆様にお伝えします。どうぞご期待ください♪

全体集会講師決定！

開会全体集会の記念講演、講師は奥田知志（おくだともし）先生に決まりました。

奥田知志（おくだともし）1963年滋賀県大津市生まれ。関西学院大学神学部大学院修士課程修了。西南学院大学神学部専攻科卒業。学生時代から大阪釜ヶ崎にて支援活動に参加。1990年、日本パプテスト連盟東八幡キリスト教会牧師に就任。同年よりホームレス支援組織「北九州越冬実行委員会」に参加。現在、NPO法人「ホームレス支援全国ネットワーク」理事長、ホームレス支援全国ネットワーク代表他。奥田さんの活動はNHK「プロフェッショナル仕事の流儀」でとり上げられる。息子の愛基さんはSEALDsの創設メンバーでもある。



このほか、開会集会では、地元中四国の高校生がイベントに花を添えるべく、いろいろなパフォーマンスをしようと考えています。また、高校生交流集会では、『岡山県高校生サミット』のメンバーを中心に、中四国各県の高校生がみなさんをお待ちしています。お楽しみに♪



おいでませ山口♪～芸術編～

今回は、広私教委員長の盆子原先生より記事を頂きました。ありがとうございます！

香月泰男（かづき・やすお）と二つの美術館

画家、香月泰男さんは山口県三隅町（現：長門市三隅）出身。東京美術学校卒業。国画会を中心に数多くの展覧会に出品。初期は梅原龍三郎の影響を受けた作風でしたが、徐々に透明な色調の独自の作風を確立。1943年に応召。シベリア抑留を経て1947年に帰国。そのシベリア抑留体験をテーマにした連作『シベリア・シリーズ』が彼の代表作品。1950年代末から作成され、炭と方解石（石灰石、大理石）の粉末を使った材質感あるモノクロームの画面と、深い人間性の洞察をふまえた一連の作品は一軒の価値あり。

山口県立美術館《<http://www.yma-web.jp/>》

上記のシベリア・シリーズ全てを所蔵している美術館。山口市の市街地のほぼ中心部、日本の道100選に選ばれるパークロード沿い（幕末は藩校山口明倫館があったところ）に位置します。今回の全私研会場から徒歩圏内ではありませんが、それほど離れていません。香月泰男さんの死後、手元に残っていた数多くの作品が遺族により山口県に寄贈されたのをきっかけに建てられました。コレクションの中で特筆されるものは、やはりシベリア・シリーズ。その他には、長州藩とゆかりの深い雪舟、狩野芳崖などがありますが、いずれも全私研期間中に観ることができるかはHPなどで要確認。

香月泰男美術館《<https://www.city.nagato.yamaguchi.jp/kazukiyasuo/>》

香月泰男さんは『ここが〈私の〉地球だ』と言って故郷三隅をこよなく愛しました。この美術館は、ご遺族のご意志により、香月家に保管されていたシベリア・シリーズ以外の代表作や油彩小品群、素描、版画等の寄贈を受け、1993（平成5）年に開館しました。『〈私の〉地球』の真中で、香月芸術の原点とも言える作品群が楽しめます。

山口の北西部、突端の部分なのでちょっと遠いですが…、それをこえる感動を味わえるのでは！？日本とは思えないコバルトブルーの風景美。「行きたい！」と素直に思いました☆

～山口のご当地ゆるキャラを集めてみました♪～



★全私研実行委員会ブログを立ち上げました★

アドレスは『http://blogs.yahoo.co.jp/zenshiken48_yamaguchi』です。

実行委員会メンバーのつれづれなる日記や、実行委員会ニュースを載せていこうと思います！

次号は2月中旬に発行予定です♪お問い合わせは、h-sk@go7.enjoy.ne.jp（広私教）までどうぞ。